

2020年10月29日

ベトナム人の苗字

他の国々でも同様だと思いますが、ベトナムでも、生まれたばかりの子供に対し、親は、自らの願いや子への希望を込めて名前をつけ、それは重要な意義を持っています。ベトナムは、東南アジア地域で唯一漢字文化圏に属しており、人名も主要民族であるキン族を中心に、漢民族の人名に類似したものが多くなっています。

ベトナム人の名前は、以下の3つの要素から構成されています。

ベトナム人の名前の構成

姓 (Họ)	ミドルネーム (Tên đệm)	名 (Tên)
-----------	---------------------	------------

その並び順も日本や中国と同様に「姓 (họ、ホ) 」→「名 (tên、テン) 」の順に並んでいます。その間に「ミドルネーム」という意味の「tên đệm (テンデム) 」というものが入ります。例えば、現在のベトナムの首相の名前は「Nguyễn Xuân Phúc」(グエン・スアン・フック) ですが、グエンが苗字、スアンがミドルネーム、フックが名です。

ベトナム人の苗字は1語もしくは2語からなり、儒教社会の影響もあって通常は父親の姓を継承します。父と母の双方の苗字を並べて姓とすることもあり、この場合は2語になります。また、王族や貴族の血を引くような名門の場合、姓のあとにもう1語付け足して、同じ「グエン」でもどの血筋の「グエン」なのか見分けています。例えば、「Nguyễn Phước (阮福、グエン・フオック) 」「Nguyễn Hữu (阮有、グエン・フー) 」などです。この場合、この2語ともが姓と言えなくもないですが、通常、最初の1語が姓、2語目はミドルネームとして扱われます。阮王朝のあったフエの名門出身者によくこのような苗字が見られます。

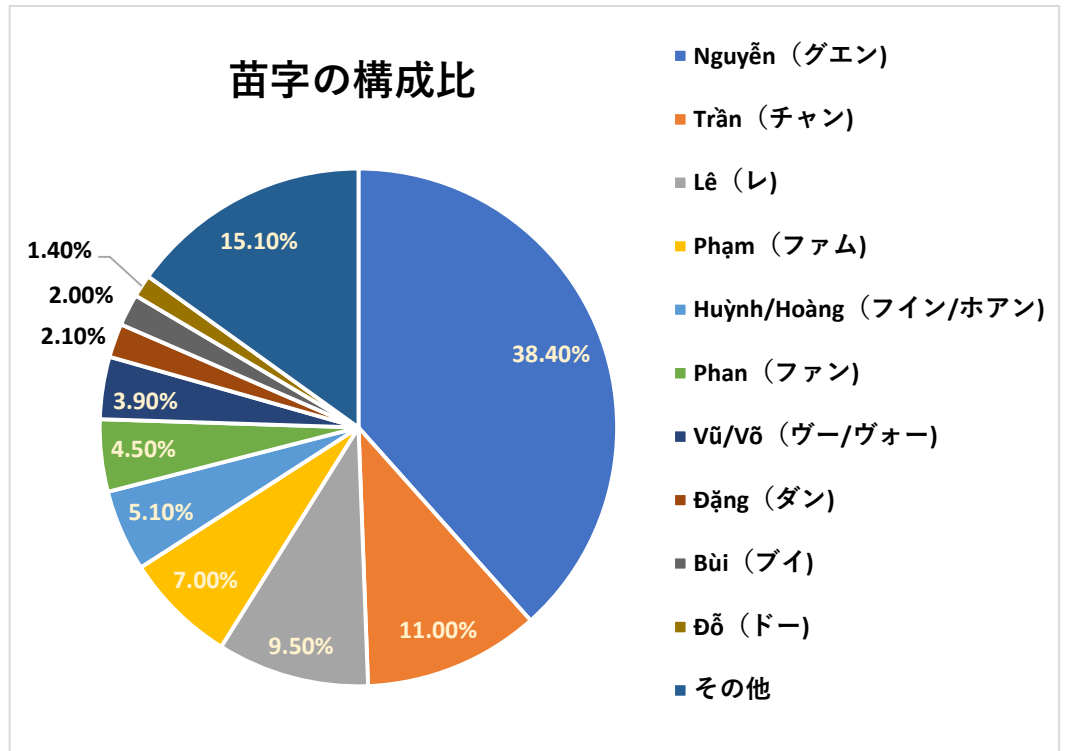
当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

日本人の苗字は約30万種類に達すると言われていますが、ベトナムのそれは約200～250種類程度です。日本では最も多い苗字である「佐藤」「鈴木」「高橋」の3つを合わせても全体の4%程度に過ぎないのに対し、ベトナムでは「Nguyễn (グエン)」だけで人口の40%近くを占めています。

ベトナム人の苗字の多くは、王朝の名（王の姓）からとられています。それは、新しい王朝に変わったとき、反体制である出自を隠すために現行の王家の名を姓とした、などの理由が考えられます。そのため、最後の王朝「阮 (グエン)」姓が最も多いようです。

ベトナムでは人を呼ぶ時に苗字ではなく、名で呼びます。それも友人間だけではな



出所：JVRC

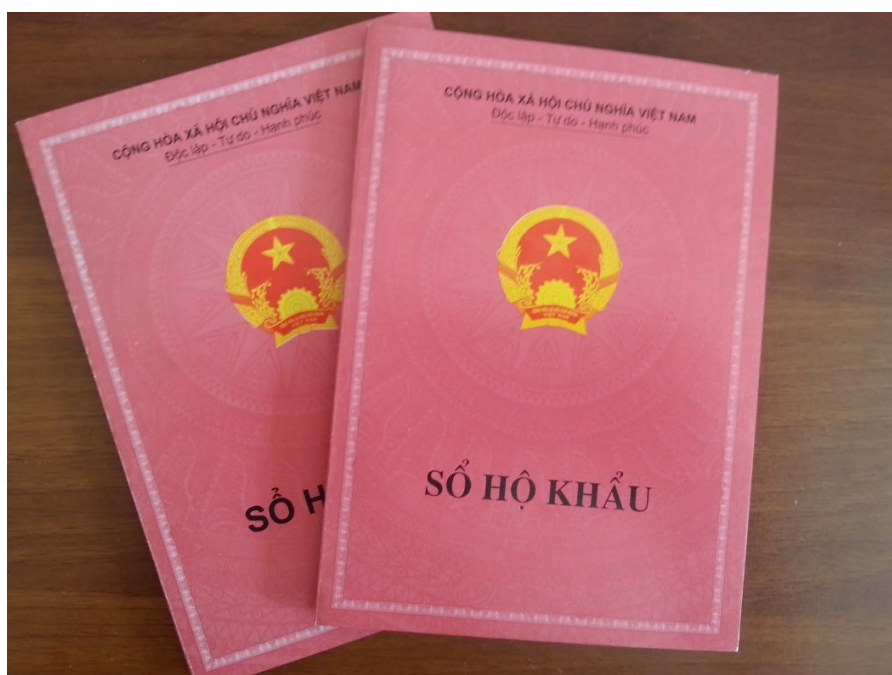
姓	漢字	割合
Nguyễn (グエン)	阮	38.40%
Trần (チャン)	陳	11.00%
Lê (レ)	黎	9.50%
Phạm (ファム)	范	7.00%
Huỳnh/Hoàng (フィン/ホアン)	黃	5.10%
Phan (ファン)	潘	4.50%
Vũ/Võ (ヴー/ヴォー)	武/禹	3.90%
Đặng (ダン)	鄧	2.10%
Bùi (ブイ)	裴	2.00%
Đỗ (ドー)	杜	1.40%
その他		15.10%

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社 (CAM) が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

ベトナム通信 ～当社グループ現地スタッフによる最新情報～

く、フォーマルな場面でも同じです。姓を呼称に使うのはきわめて例外的に、高い敬意を表すときに限られます。例えば、現代ベトナムの建国の父ホー・チ・ミン（Hồ Chí Minh、胡志明）を人々が敬って、「ホーおじさん（Bác Hồ、伯胡）」と呼ぶように、かなりの敬意畏怖を含めた表現になります。

日本では、結婚したら夫婦は同じ姓を名乗り、夫の苗字となることが多いのですが、ベトナムでは結婚しても姓を変えることはありません。生まれた子供の多くは父親の姓を受け継ぎますが、母親の苗字を使うこともできます。例えば、母親の兄弟姉妹が女性ばかりでその家系を継ぐ人がいないという場合、複数生まれた子供の誰かを母親の姓にするというケースがあります。



現在、海外での生活や仕事などに適応するために、英語の名前を使用するベトナム人が増えていますが、それでも姓は大事にそのままにしています。ベトナム人にとって苗字は各人のルーツを探る上で大切なもので、国の文化や歴史を表す一部とも言えるようです。

【写真提供：JVRC】 <http://www.capital-am.co.jp>

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社（CAM）が作成したもので、投資信託や個別銘柄の売買を推奨・勧誘するものではありません。また、CAM が運営する投資信託に当銘柄を組み入れることを示唆・保証するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。